

◇平成 29 年度 男女平等推進センター活動登録団体の募集◇

◆あなたのグループも男女平等推進センターに登録しませんか？◆

男女平等・共同参画に推進に関する活動を展開しようとする団体は、センターを団体・グループの拠点として活用できます。(交流スペース、活動用ロッカーの無料利用等)。
センターのホームページで、登録方法や登録団体・グループも紹介しています。

【登録要件】

男女平等・共同参画の推進に関する活動をしている(しようとする)団体・グループで以下の要件を満たしていること。

- 1) 5人以上の構成員を有していること。
- 2) 団体としての目的を有し、且つ計画に基づく事業を実施していること。
- 3) 代表者が市内在住か、通勤・通学していること。
- 4) 営利目的とする団体ではないこと。

- 登録は無料です。(※審査あり)
- 登録期間は1年です。
※毎年2月に更新手続きがあります。
- 随時受付しています。
(毎年度末まで)
- 申込用紙・申請書等はセンター受付もしくは、ホームページからダウンロードも出来ます。

◇平成 29 年度 男女平等推進センター活動登録団体 更新のご案内◇

現在センターに登録されている団体・グループ等の平成 28 年度の登録有効期限は、平成 29 年 3 月 31 日(金)です。引き続き登録を希望される場合は書類に必要事項を記入の上、2月28日(火)までセンターに提出してください。
※提出期間が過ぎると、登録更新が出来ない場合がありますのでご注意ください。
詳しくは男女平等推進センターへお問い合わせください。

◇女どうし、ゆったり、安心できる場所で、自分の気持ちを話しませんか◇

- ❖誰かに聞いて欲しいことがある。
 - ❖少しだけ悩んでいる。
 - ❖最近元気がない。
 - ❖自分で乗り越えたことがある。
- ♥申込は要りません。
♥女性ならどなたでも参加できます。



●今年度は・・・
2月24日(金曜日)と
3月24日(金曜日)です

「ほこあぽこ」とは「少しずつ」という意味です。

場所：男女平等推進センター(ウイング・ウイング高岡6階)

高岡市男女平等推進センターの案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画社会を実現するための拠点施設です。相談、講座等の開催、男女平等・共同参画を進めるための市民活動やネットワークづくりの支援、図書の出しや情報誌の発行等による情報提供などを行っています。

※休館日
毎月第4月曜日・12月29日～翌年の1月3日

〒933-0023
富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)
TEL (0766) 20-1810・FAX (0766) 20-1815

E-mail. gec@city.takaoka.lg.jp
HP. http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

＜相談室＞

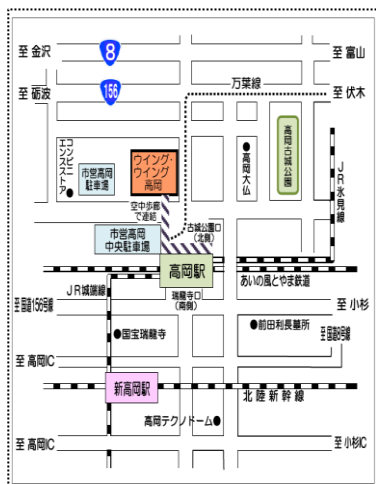
専任相談員が、DV や生き方、夫婦の問題などいろいろな相談を受けています。

【面接相談は予約が必要です。】

●相談時間●
(月・火・水・金・土) 9:30~16:30
(木のみ) 14:00~20:00

☆日曜・祝日・毎月第4月曜
・年末年始は休みです。

相談室専用電話
(0766) 20-1811



高岡市男女平等推進センターだより

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイング・ウイング高岡6階)
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815

E-mail. gec@city.takaoka.lg.jp
HP. http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

2017
2月1日 発行



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいます。



笑顔の効能



高岡市男女平等推進市民委員会 委員



やまぐち たいすけ
山口 泰祐さん



仕事や地域団体などの活動で、性別、年齢、職業、地域などに縛られずいろいろな事業に参加することが多々あります。多様な人が集まる場所にはいろいろな気付きがあるものです。そんな場では、人の表情と態度について考えさせられる事があります。忙しさや煩雑に追われ、無意識に笑顔をおぼれている時は、人への「気遣い」「思いやり」「感謝」がおろそかになっている状態だと思えます。仏頂面や横柄な態度が原因で場の雰囲気が悪い時は、物事が上手く進まないものです。とはいえ、慌ただしさが過ぎ通常に戻れば、「怖い顔していたよ」などと笑い話になる事もあるでしょう。いつもは朗らかな人でもたまに苛立つこともあるものです。そんな時は、本人も反省しなくてはなりませんし、また、周りの人が逆に気を使っただけのも大事かもしれません。

他方、人との関係を作るにおいて、「押し付け」「弱みに付け込む」「恫喝(どうかつ)」といった手法で他人より優位に立ちとうする人がいます。意図的にこのような態度をとる人からは、一様に人に対しての「気遣い」「思いやり」「感謝」「尊敬」は感じられません。

そうした、人をないがしろにする行動や考え方は、信頼関係を築くことはなく、受け手側の不愉快な感情は、一過性ではなく、長く続く遺恨になるものです。そうした感情の反発は、争いや恨みを生む原因になるのです。

「良い社会を作る」「良い職場を作る」「良い家庭を作る」には、感情の反発を作りださない事が重要です。とはいえ、前向きな議論は必要です。目的成果の為の建設的な考えは、大いに議論すべきです。そんな中でも、お互いの価値観を認め合い尊敬する、お互いの存在意義を認め合い感謝する、ちょっとした気遣いと少しの思いやりが大切です。そうした人を想う気持ちが、笑顔を作るのではないのでしょうか。そして、その笑顔が良い雰囲気を生み、効率のよいポジティブな組織を作るのだと考えます。

笑顔のコミュニケーションは、人が持つ最も優れた能力です。良い環境を作る為に、素敵な雰囲気の中で、前向きに物事に取り組めるように、自分自身が笑顔を忘れずにいたいと改めて気付きました。

